

(E) ENERGY SUPPORT

社会・環境レポート 2023

Social Responsibility & Environmental Report 2023



カーボンニュートラルと 日本ガイシグループビジョン達成に向けて

2020年10月、政府により「2050年までに温室効果ガスの排出を全体として実質ゼロにする」、いわゆる「カーボンニュートラル」が宣言されて以降、日本経済は「脱炭素」に向けた取り組みを加速させています。また、2022年2月のロシアによるウクライナ侵攻により、ロシアに対して各国から経済制裁が発動され、世界中でエネルギー不足や高騰が発生しており、再生可能エネルギーの拡大や蓄電池の活用に一層の期待が寄せられています。

そうした中、日本ガイシグループでは2021年4月中長期ビジョンとして2050年に向けて「カーボンニュートラル」と「デジタル社会」に向けた関連製品に注力することを掲げており、当社としてもこのビジョンに沿って事業を展開してまいります。

当社は電力エネルギー関連企業として、カーボンニュートラル社会の実現に対する社会的責任を自覚しております。また、電力に限らず各種エネルギーを利用する設備には、消費量の抑制やロスの削減といった効率化がより厳しく求められるようになっております。当社は企業理念に沿って、こうしたエネルギーに関わる社会的課題の解決に貢献する高品質な製品・サービスを提供し続けることによって使命を果たしてまいります。

今後とも、皆さまから信頼され、愛され、必要とされる存在であり続けるために、企業活動の枠組みをより適正に構築してまいります。引き続きご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 藤原 聖

CONTENTS

1 トップメッセージ

2 企業理念／CSR推進体制／コーポレート・ガバナンス

3 企業行動指針

5 エナジーサポートの製品紹介／会社概要／編集方針

6

社会性報告／お客さまとのかかわり
お取引先とのかかわり
地域社会とのかかわり
従業員とのかかわり

11

環境報告／環境マネジメント
環境負荷低減

企業理念

産業、生活、社会を変える、より良い未来を創る

- エナジーサポートグループは産業を変え、生活を変え、社会を変える力となり、より良い未来に欠かせない新たな価値を生み出すために存在する。
- 私たちは責任を持って正しいことのみを行い、私たち自身と私たちに関わる全ての人々に信頼と笑顔を広げていく。
- 私たちはお客様の求めに正確かつ迅速に応え、さらに期待を超える製品とサービスを創り出す。
- 私たちは技術の深淵を追求し、最新のビジネスを学び、それらを超えて新たな領域を切り拓く。
- 私たちは全員が持てる力を十分発揮し、誇りと喜びと共に助け合って成長できるよう、働く環境を改善していく。
- 私たちは妥協することなく進歩・進化・挑戦を繰り返し、今日を超える明日を目指す。



CSR推進体制

企業行動指針は、エナジーサポートおよびグループ会社の各事業所に勤務するすべての人を実践主体とするものです。この指針の遵守をより確実なものとするため、「CSR委員会規程」を定め、CSR推進部門を設置し「CSR委員会」および「CSR委員会コンプライアンス分科会」を開催しています。委員会および分科会は、指針に基づく法令および倫理の遵守などのコンプライアンスに関する事項を取り扱い、企画立案、周知徹底、ヘルプラインの運営、事案への対応、その他の関連業務を遂行しています。

コーポレート・ガバナンス

エナジーサポートは、グループ会社を含めコーポレート・ガバナンスの強化を経営の最重要課題の一つとして位置付けています。その考えのもと、会社法などで定められた事項および経営に関する重要事項の審議、決定または報告の手続きを取締役会において実施するほか、経営会議や戦略会議等においても審議をしています。経営および業務執行の監視は、取締役会および監査役制度により実施しており、監査役は上記会議に出席し、業務執行、法令遵守および内部統制状況等の監査を実施しています。また業務監査室による内部監査および監査役監査に当たっては当社の会計監査人と相互連携をとっています。また、企業の社会的責任を果たしていくため、NGKグループとして、CSAアンケート、リスクアセスメントなどを通じてリスクを認識・評価し、必要な対応を行って問題の未然防止に努めています。

NGKグループ企業行動指針



持続可能な社会の実現

地球環境を守り、社会に資する商品やサービスの提供を通じて新しい価値を創造し、持続可能な社会の実現に取り組みます。

- 安全性に十分に配慮し、環境規制も遵守した品質の高い商品やサービスを提供することにより、お客さまと社会からの信頼に応えます。
- お客さまと社会からの新たなニーズや改善への要望を真摯に受け止め、商品やサービスの開発や改良を行います。



人権尊重

人権に関する国際規範を遵守し、人々の多様性を尊重します。

- 人権を尊重し、強制労働や児童労働のない事業活動を行います。
- 社員の個性と自主性を尊重し、人種、国籍、性別、年齢、宗教、信条、障がいの有無、性の多様性などによる差別は行いません。
- 職場におけるハラスメントの発生を防止し、発生があった場合には迅速に適切な対応をとります。



安全・快適な職場環境の提供

安全・快適で誰もが働きやすい職場環境を提供します。

- 各国および地域の労働と安全衛生関連の法令を遵守します。
- 仕事と生活の調和を図り、多様な働き方の実現を目指します。
- 社員との誠実な対話と協議を通じて信頼関係を構築します。
- 社員に教育の機会を与えると共に、意欲、能力を伸ばす機会を提供します。



誠実な事業活動

国際規範や各国および地域の法令を遵守し、公正かつ透明で誠実な事業活動を行います。

- コンプライアンスを徹底し、倫理に基づき良識を持って事業活動を行います。
- 他者の知的財産権を尊重します。
- お客さまおよび取引先との契約や合意を確実に履行します。
- 輸出入管理体制を整備し、確実に管理します。
- 競争法を遵守します。
- 反社会的勢力とは一切関わりません。
- 贈収賄は一切行いません。
- 事業上のリスクを管理し、問題の未然防止と発生時の迅速な対応に努めます。
- 個人情報、機密情報の管理を徹底します。
- 不正行為の抑止と是正を図るため、内部通報制度を適切に整備し、運用します。



企業情報の開示と説明

積極的な情報の開示とステークホルダーとの対話を通じて 経営の健全性と透明性を高めます。

- 社会が必要とする情報は、正確かつ速やかに開示します。
- ステークホルダーの声を真摯に受け止め、説明責任を果たします。



サプライチェーンへの社会的責任の浸透

取引先をはじめとするサプライチェーン全体で、社会的責任を果たす 取り組みを推進します。

- 取引先は対等なパートナーとして尊重し、信頼関係の構築と相互発展に努めます。
- グリーン調達やCSR調達の実践を通じて、地域や社会の発展に貢献します。
- サプライチェーンにも人権尊重や法令遵守を求めます。



環境保全

地球環境の保全と問題の解決に取り組みます。

- 地球環境の保全に貢献する商品やサービスを提供します。
- 事業活動における環境負荷の低減に率先して取り組みます。
- 生物多様性の保全と持続可能な利用に取り組みます。
- 各国および地域の環境関連の法令を遵守します。



地域、社会との協調

良き企業市民として地域、社会の発展に貢献します。

- 地域、社会の一員として社会貢献活動に積極的に取り組みます。
- 社員の自主的な社会貢献活動を積極的に支援します。

エネルギーサポートの製品紹介

暮らしや産業、社会の活動に必要な電力やエネルギーがスムーズに供給されるための下支え、そして環境への負荷を少なくすることが、当社の手がけるエネルギーサポート事業です。

配電機器

電力の安定供給に欠かせない配電線路の切替を行う開閉器や、変圧器を保護するカットアウト、励磁突入電流を抑制するLBS「エナミック」などを製造しています。

電力配電製品



開閉器



カットアウト

電設資材製品



励磁突入電流抑制機能付LBS
「エナミック」

分析・環境監視用計測機器

設備の最適な操業や省エネルギーに貢献しています。

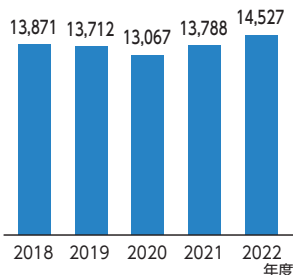


ジルコニア式TF-10酸素分析計

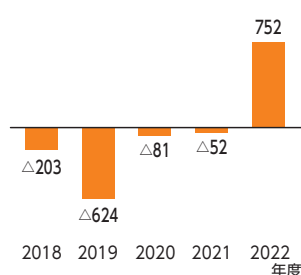
会社概要

社名	エネルギーサポート株式会社
設立	1949年（昭和24年）12月15日
資本金	51億9,700万円余（2023年3月末現在）
従業員	226名（2023年3月末現在） ※臨時従業員およびパートタイマーは除く
事業内容	電気機械器具および計測機器の製造販売
本社・工場	愛知県犬山市字上小針1番地

● 売上高推移（連結）
（百万円）



● 経常利益推移（連結）
（百万円）



編集方針

エネルギーサポートでは、当社が推進している社会貢献活動および環境保全活動を広く皆さまにお伝えするために2001年から毎年社会・環境レポートを発行しています。

本レポートには、当社の地域社会をはじめ、様々なステークホルダーとの関わりについての活動や環境負荷低減に関する具体的な活動を報告しています。

● 対象期間

2022年4月1日より2023年3月31日
（一部、3月31日以降の内容も含まれます）

● 発行

2023年10月

● 対象範囲

本レポートは、エネルギーサポート株式会社と、同サイト内の関係会社であるエナジス産業株式会社の活動内容を対象としています。



お客さまとのかかわり

エナジーサポートは、企業理念に基づき、お客さまに満足していただく製品とサービスの提供に努め、信頼の獲得および社会の安定を追求しています。

品質マネジメントシステム

暮らしや産業、社会の活動に必要な電力やエネルギーがスムーズに供給されるための下支え、そして環境への負荷を少なくすることが、当社のエネルギーサポート事業です。1996年には品質の国際規格ISO9001の認証を取得し、継続的な品質改善活動を推進しています。

品質保証体系図



お取引先とのかかわり

エナジーサポートは購買活動にあたり、関連法規を遵守するとともに、公正、自由、透明な取引の実践により、お取引先と深い信頼関係を結ぶよう心がけています。

お取引先に関する取り組み

日々の購買活動を通じ、「お取引先は当社の前工程である」との認識のもと、対等の立場に立ち、QCDIに優れたお取引先と長期的にお取引できる体制を築くことを目指しています。

相互情報交換および相互技術

お取引先との相互情報交換は共存共栄のための重要な課題と考え、例年は年に4回、主要なお取引先が一堂に会する情報交換会および研修会を開催しています。2022年度も定期連絡会のリモート開催を継続して情報交換に努めました。また、お取引先へNGKグループCSR調達ガイドラインの説明を実施し、活動の促進を図りました。

1

安定的な購買活動と相互信頼に基づく共存共栄

2

公正、自由、透明な取引を前提とした品質、価格、納期の確保

3

固有技術および専門知識の尊重

社会性報告



地域社会とのかかわり

エナジーサポートは、地域に貢献するための積極的な取り組みをしています。

社会貢献活動

エナジーサポートは、本社のある愛知県犬山市を中心に、よき企業市民としての責任を果たすべく、社会貢献活動に取り組んでいます。2022年度も、以下のような取り組みを継続的に行っています。



歩道清掃活動の実施



赤い羽根共同募金に協力



献血に協力



従業員とのかかわり

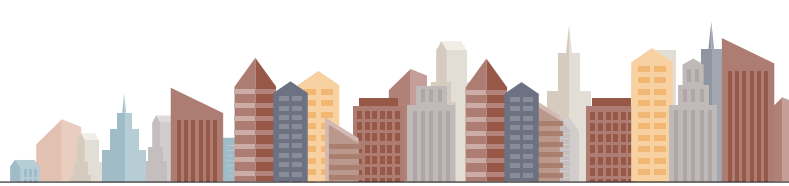
エナジーサポートは、NGKグループの一員として、一人ひとりが高みを目指し、広い視野を持って、変革を恐れず粘り強く挑戦できるよう、生き生きと働ける職場づくりと人材の育成に取り組んでいます。

働きやすい職場づくり

人権尊重

NGKグループ企業行動指針において、「人権に関する国際規範を遵守し、人々の多様性を尊重します。」などの項目を掲げ、従業員はもとより事業活動に関係する人々の人権を尊重するように取り組んでいます。

また、職場におけるいじめ、差別などのハラスメント防止および苦情対応のため、社内相談窓口に加え、弁護士による社外相談窓口を設置し、安心して働ける職場づくりに努めています。

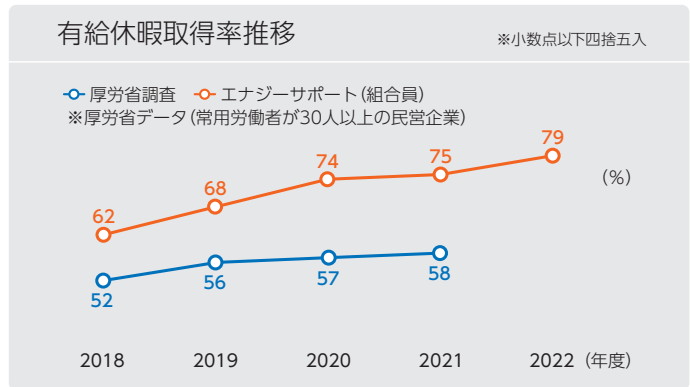


ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

エナジーサポートは、従業員の仕事と生活の調和を大切にするための取り組みを行っています。

● 長時間労働の削減

労働時間や休暇取得の実態は、毎月労働組合に開示し、意見交換や対策協議を実施しています。また、時間外労働削減を目的に週2日「定時退社の日」を設けることや、年次有給休暇の取得促進として「記念日休暇（10日/年）」を導入することで、ゆとりの時間の創造・活用を勧めています。



● 子育て支援

仕事と家庭の両立支援についても積極的に取り組んでおり、2022年3月には、子育てサポート企業として国の認定を受けました。今後も引き続き、仕事と子育ての両立を図るために必要な雇用環境の整備を行ってまいります。

全社員対象の制度

<p>週2日の定時退社日の運用徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎週水曜日 毎週金曜日 	<p>時間単位有給休暇制度の導入</p> <p>上限40時間 (5日分/年)</p>	<p>短時間勤務や所定外労働の免除</p> <p>小学校3年生までの子の養育を必要とする場合</p>	<p>本人および配偶者出産時の出産祝金支給</p> <p>両親が社員の場合は双方に支給</p>	<p>扶養する子に在る社員への家族手当支給</p> <p>扶養家族4人まで支給</p>
--	--	--	---	---

女性社員対象の制度

<p>妊婦の定期健診特別有給休暇付与</p> <p>1日/月</p>	<p>1日30分×2回取得できる有給育児時間付与</p> <p>生後1年に満たない乳児がいる場合</p>
------------------------------------	--

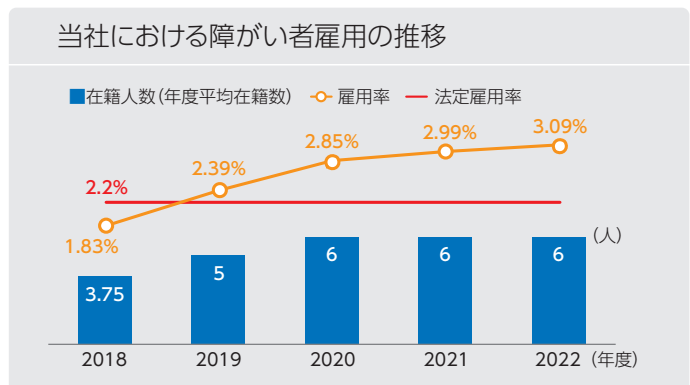
男性社員対象の制度

<p>配偶者出産時の特別有給休暇付与</p> <p>2日 (出産から2週間以内)</p>
--



障がい者に対する取り組み

エナジーサポートでは、現在6名の障がい者が働いており、雇用率は法定雇用率を上回る3.09%となっています。今後も企業の果たすべき役割として、障がい者が活躍できる環境作りに取り組めます。





従業員とのかかわり

人材の育成

教育・研修制度

入社時の基礎教育をはじめ、それぞれの段階に応じた教育・研修体系を整備し、年間計画に沿って実施しています。

また、通信教育等の自己啓発に対する奨励金支給制度を設け、従業員の業務に関連する知識、技能の向上を支援しています。



コンプライアンス研修 (ハラスメント研修)

	階層別研修	安全衛生	実務研修	自己啓発
役員	新任役員研修	安全衛生教育	技術者教育 コンプライアンス研修 社内外個別セミナー	通信教育 公的資格取得等奨励
幹部職	新任幹部職研修			
一般職	監督者研修			
新入社員	新入社員研修 新入社員フォロー研修 (2・4年目)			

人事評価

すべての従業員がモチベーション高く働き続けるためには、より公正で納得性の高い評価が行われることが重要です。

エナジーサポートでは、人事考課の位置づけ・評価基準等の理解徹底を図るため、毎年定期に考課者訓練を実施し、公正・公平な人事評価を行っています。

防災活動

東海地区は、今後30年以内に南海トラフの大規模地震が発生する確率が高いとされています。東海地区で活動する企業として大規模な地震に備え、2022年度も緊急地震速報受信システムを使用し、防災訓練を行いました。また、自衛消防隊は定期的に放水訓練を行うなどして、災害に備えています。



自衛消防隊による放水訓練



新入社員による消火訓練



労働安全衛生

エナジーサポートでは、労働安全衛生方針を掲げ、従業員が安心・安全・健康に働ける職場を目指しています。2022年度も、以下7つの項目を掲げ、労働安全衛生活動を推進してきました。

項目	目標値	実績
① 「災害ゼロから危険ゼロ」の職場づくり	休業災害：0件	0件
	不休災害：1件以下	1件
	ヒヤリハット報告取り組み：65件	58件
② 過重労働健康障害予防対策	過重労働による健康不調者：0人	0人
③ メンタルヘルスケアの推進	メンタル不調による長期休業者（1ヶ月以上）：3人以下	3人
④ リスクアセスメントの展開	リスクアセスメント作業に関する見直し：250件	278件
	化学物質のリスクアセスメント見直し：95件	95件
⑤ 地震防災対策の推進	安否確認メールの応答率：97%以上／年平均	91%
⑥ 車両関連事故の絶滅	業務上車両事故：1件以下	1件
	通勤途上車両事故：3件以下	4件
⑦ 新型コロナウイルス対策	社内感染者：0人	0人

上記活動に加え、職場代表者による安全パトロールを毎月実施するとともに、全国安全週間、労働衛生週間には、役員による安全パトロールも行いました。また、安全パトロールで示された改善事項は所管部門で対策・検討をした上で、全社の安全衛生委員会で再度内容を審議し、対策内容が十分であることを確認しています。

エナジーサポートは、職場の労働安全衛生環境の向上にさらに努め、従業員が安心・安全・健康に働ける職場を目指していきます。



安全衛生旗の掲揚



工場内の役員パトロール



環境マネジメント

エナジーサポートは、従来からの環境法令遵守はもとより、地球環境の現況を捉え、より積極的な環境保全活動に取り組むことが企業の社会的責任と考えています。環境保全に向けた環境方針を企業理念、NGKグループ企業行動指針に基づいて設定し、地球環境負荷の低減に向けた環境保全活動に取り組んでいます。

環境方針

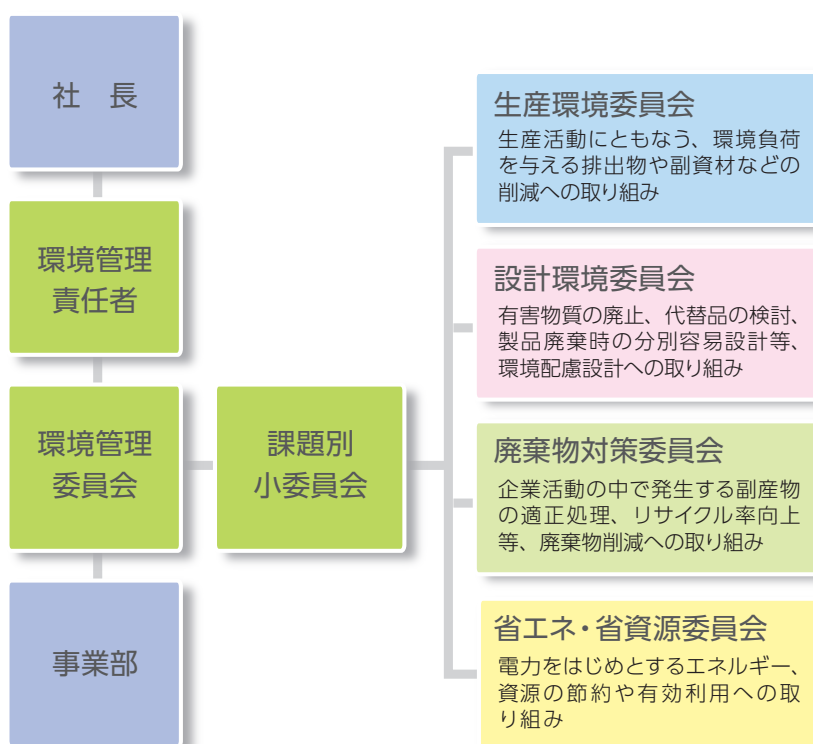
より良い未来のため、「環境に配慮した企業」を目指し、地球環境の保全に努めます。

- 省資源・リサイクルに配慮し、環境に優しい製品の開発に努めます。
- エネルギーの有効利用、産業廃棄物の減少、汚染の予防に努めます。
- 化学物質の適正使用、適正管理を通して有害物質のリスク低減に努め、環境に配慮した材料・部品・製品・設備を優先的に調達・購入します。
- 緑化を進め、地域との共存に努めます。
- 環境目的・目標を明らかにし、見直しするとともに、システムの継続的改善に努めます。
- 国や自治体などの環境規則と自主管理基準などを守り、緊急事態や事故に備え、環境影響の予防、緩和に努めます。
- 環境意識向上のための教育に努めます。また、環境方針などの情報を公開します。

環境マネジメント体制と2022年度の計画と実績

環境保全に関する会社の方針・施策は、環境管理責任者(取締役)を委員長とする「環境管理委員会」と、必要に応じて「経営会議」で審議し意思決定を行います。環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001を環境保全活動の有効なツールと捉え認証を取得し、継続的に内部監査・外部監査を行っています。また、新入社員教育や部門ごとの教育などにより環境方針を実現していくための教育・啓発に努めています。

○ 環境保全組織





設計・開発、物流、緑化などの取り組み

エネルギーサポートでは、製品の開発や改良設計の段階で製品アセスメント（定性的）を義務付け、環境に配慮した製品の設計・開発に取り組んでいます。製品が使用後廃棄される場合に構成部品のリユース、リサイクルおよび適正な廃棄処理を可能にするために、構成部品ごとに材質を表示しています。

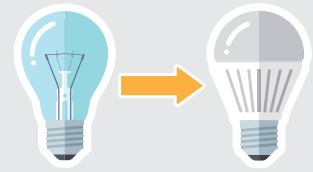
また、物流における環境負荷を削減するため、無駄な梱包材を削減・廃止し、製品や購入部品の搬出、搬入時の梱包箱はリユースできるよう通い箱化するなど、梱包を含めた物流の改善に注力しています。

地域および社内の緑化にも積極的に取り組んでいます。地域の緑化では、自治体緑化基金への参画等、緑化に関する事業への協力を推進し、社内では、建物の建て替え計画に沿った緑地の拡大や植樹に努めています。

トピックス

電力量削減への取り組み

電力量削減に向けた取り組みの一環として、工場や構内の蛍光灯、水銀灯をLED照明に取替（更新）しています。LEDの消費電力は約1/3と下がり、排出するCO₂も少なくなる、省エネ活動の取り組みをしています。



活動項目	目 標	2022年度活動結果
【ボイラー運転時のCO ₂ ガスの維持管理】 都市ガスの使用量監視	毎月の都市ガス使用量を監視	毎月の都市ガス使用量の監視測定を実施 (異常なし)
【シリコニアセンサ製造に使用する水使用量削減】 セル焼成炉冷却水使用量の監視	水使用量44%削減	水使用量45.4%削減
【製品に使用する環境負荷物質の低減】 環境負荷低減	RoHS II 指令禁止10物質対応 含有化学物質管理体制の構築と運用	再調査完了（2022.7） 体制の構築、運用の実施
【製品に使用するプラスチック削減】 プラスチック削減による環境負荷低減	過剰包装の見直し	架空開閉器の客先提案を実施
【廃棄物の排出削減】 不要物の有効活用	廃棄物削減量1.6t	1.76t削減（鉄くず/1.15t、廃プラスチック/0.61t）
【プラスチック削減に向けた取り組み】 テーマの抽出及び実施に向けた計画	テーマの抽出、関係部署へ検討依頼	プラスチック削減に向けた取り組みを実施
【廃棄物の排出抑制】 廃棄物の管理	廃棄物規程の見直し	廃棄物規程見直し発行（2022.9、2022.12）
	産業廃棄物、一般廃棄物の管理	産業廃棄物：136t 一般廃棄物：65t
【省エネルギーの推進】 持続可能な省エネ体質確立	毎月電力使用量の実績管理と情報発信	毎月電力使用量を社内掲示板に配信
	各部門の電力使用量の精度向上	キュービクルの電力計、通信回路など7箇所完了
	省エネ事例等の配信（4回/年）	配信（2回/年）実施
【緑化の推進】 地域の緑化および社内の緑化	削減電力量 1.5MWh/月	削減電力量 1.66MWh/月
	緑地面積11.4%の維持	緑地面積11.4%の維持
【部門テーマ】	業務の効率化	8テーマ
	環境配慮設計品開発又は拡販	1テーマ
	リサイクル・省資源	7テーマ
	法および要求事項の順守	4テーマ
	危機管理への備え	3テーマ
地域貢献	1テーマ	
		16テーマ達成 (達成率：67%)

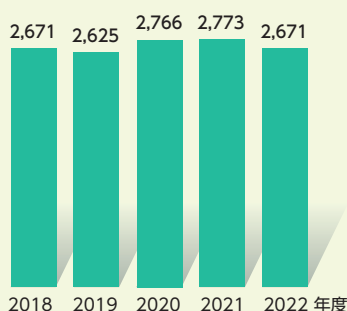


環境負荷低減

環境負荷の低減は、企業の存在と活動に必須の要件であり、かけがえのない地球を次の世代へと引き継ぐための重要な課題です。エナジーサポートは、この環境負荷低減に向けて、様々な取り組みを行っています。

電力使用量

(MWh)



エナジーサポートでは、「省エネ・省資源委員会」を中心に電力使用量の削減計画（蛍光灯のLED照明化等）を策定し、全社的に活動しています。各部門においては、空調の効率化、空調温度管理の徹底、休憩時間の消灯の徹底を図るなどの省エネ活動に取り組んでいます。今後も各部門でエネルギーの無駄を見つけ出し、改善して削減する活動を推進してまいります。

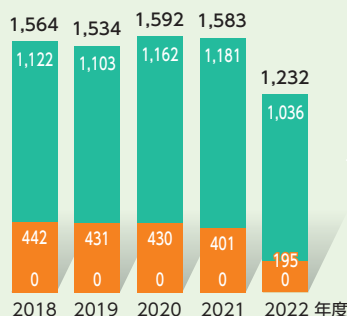
(E)

エナジーサポートの事業活動による環境負荷

CO₂排出量 (エネルギー起源)

(t-CO₂)

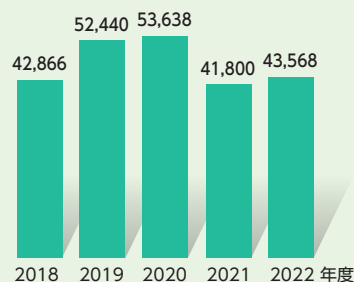
- 購入電力
- 都市ガス
- LPG



エナジーサポートのCO₂排出量の増減は、生産活動に使用する電力使用量に起因するものであり、開発部門および生産部門において、今後も省エネに結びつく取り組みを継続してまいります。

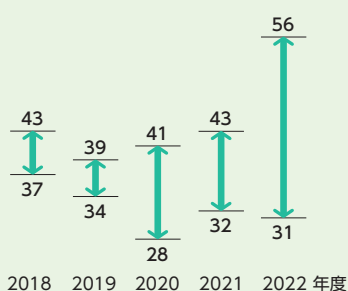
排水量 (雨水含む)

(m)



大気汚染物質 (窒素酸化物NO₂)

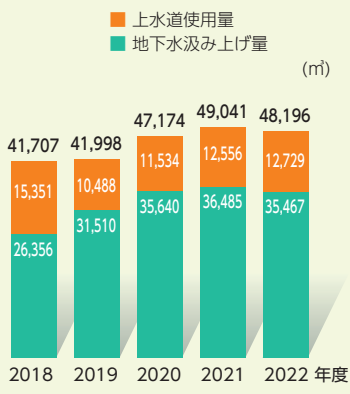
(ppm)



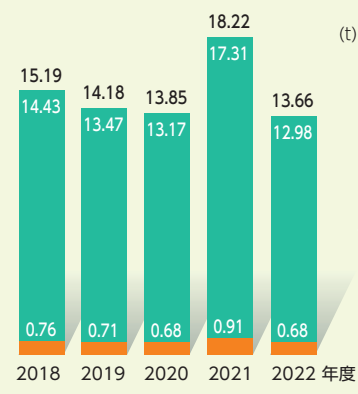
工場では、ボイラーの燃焼設備から排出されるばい煙・排ガス等による大気汚染を防止するために適切な運転管理に努め、設備の定期点検・メンテナンス、ばい煙測定を実施しています。



○ 用水使用量



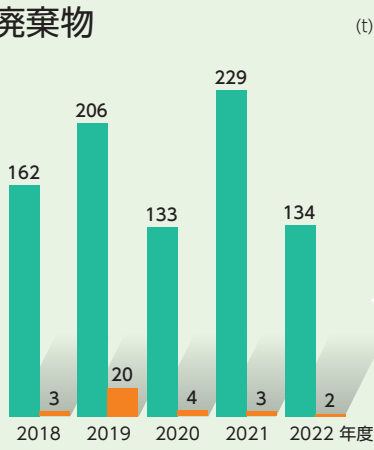
○ 化学物質取扱量



(t) ■ 鉛およびその化合物・取扱量
■ アンチモンおよびその化合物・取扱量

エナジーサポートは、製品からの有害物質の排除に取り組み、人々の健康を守り生態系への影響を抑制するために、削減対象物質の代替化計画を進めています。又、環境に配慮した材料、部品を優先的に調達・購入します。

○ 廃棄物



(t) ■ 総発生量
■ 外部処分量

エナジーサポートは、一部の生産工程で地下水を使用しております。今後も地下水使用量の削減に取り組むとともに、適切な排水管理を行い、近隣河川の汚染防止に努めてまいります。

エナジーサポートは、「廃棄物対策委員会」が中心となって、「分別すればゴミじゃない」を廃棄物削減のモットーとして徹底した分別回収による再資源化を図ることが重要な使命と認識し、活動しています。2019年度においては、7月1日に実施した子会社の吸収合併に影響を受け、外部処分量が約15t増加しています。2021年度は社内整備により総発生量が増加しています。

🌀 トピックス

PCB廃棄物

エナジーサポートは、「PCB (ポリ塩化ビフェニル) 廃棄物の適正な処理に関する特別措置法」にしたがい、PCB廃棄物の適切な保管と管理とともに、順次、無害化処理を実施しています。



エナジーサポート株式会社

〒484-8505 愛知県犬山市字上小針1番地
Tel. 0568(67)0851 Fax. 0568(67)4802
www.energys.co.jp



この報告書は、適切に管理された森林から生まれた「FSC®認証紙」を使用し、VOC（揮発性有機化合物）の発生を抑えた「植物油インキ」を使用し、有害な廃液の出ない水なし印刷で印刷しています。